



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 株式会社 大分銀行  
 コード番号 8392 URL <http://www.oitabank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 姫野 昌治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長  
 兼収益管理室長 (氏名) 兒玉 雅紀  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 特定取引勘定設置の有無 無  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福  
 TEL 097-534-1111

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	48,287	12.9	14,983	72.2	10,232	61.9
25年3月期第3四半期	42,778	△2.2	8,702	△4.1	6,319	43.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 12,285百万円 (33.5%) 25年3月期第3四半期 9,205百万円 (76.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	61.91	61.82
25年3月期第3四半期	38.08	38.04

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,019,261	172,774	5.6
25年3月期	2,864,605	163,264	5.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 167,912百万円 25年3月期 157,237百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期の期末配当金には創立120周年記念配当1円00銭を含んでおります。

### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,400	6.3	15,000	46.9	9,200	27.7	55.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	166,436,342 株	25年3月期	166,436,342 株
26年3月期3Q	1,891,355 株	25年3月期	1,283,927 株
26年3月期3Q	165,267,171 株	25年3月期3Q	165,945,013 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
※平成26年3月期第3四半期決算 説明資料	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利息の減少により資金運用収益が減少したものの、貸倒引当金戻入益の計上によるその他経常収益の増加により、前第3四半期連結累計期間対比55億9百万円増加し、482億87百万円となりました。

一方、経常費用は、営業経費は増加したものの、貸倒引当金繰入額の減少によるその他経常費用の減少により、前第3四半期連結累計期間対比7億73百万円減少し、333億3百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第3四半期連結累計期間対比62億81百万円増加し、149億83百万円となりました。また、四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間対比39億13百万円増加し、102億32百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の預金及び譲渡性預金の合計残高は、個人預金の増加等により、前連結会計年度末対比1,219億円増加し、2兆6,997億円となりました。

貸出金残高は、事業性貸出金の増加等により、前連結会計年度末対比910億円増加し、1兆7,267億円となりました。

有価証券残高は、前連結会計年度末対比305億円増加し、1兆640億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の連結経営成績は、貸倒引当金戻入益の計上により、平成26年3月期の業績予想を上回りました。しかしながら、現在作業中の自己査定の結果ならびに今後の経済・金融情勢等が、与信費用や有価証券関係損益等に影響を与える可能性があることから、平成25年11月11日公表の業績予想から変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の処理)

連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	59,807	94,224
コールローン及び買入手形	50,000	35,000
買入金銭債権	16,315	13,490
商品有価証券	8	12
金銭の信託	4,889	5,077
有価証券	1,033,485	1,064,043
貸出金	1,635,726	1,726,781
外国為替	3,773	6,413
リース債権及びリース投資資産	14,890	16,383
その他資産	22,395	28,279
有形固定資産	37,514	36,511
無形固定資産	6,519	7,308
繰延税金資産	2,975	1,512
支払承諾見返	18,262	19,967
貸倒引当金	△41,958	△35,747
<b>資産の部合計</b>	<b>2,864,605</b>	<b>3,019,261</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,461,938	2,491,858
譲渡性預金	115,891	207,917
コールマネー及び売渡手形	17,869	18,970
債券貸借取引受入担保金	13,287	10,722
借入金	22,922	41,841
外国為替	18	54
その他負債	31,918	35,568
賞与引当金	1,086	279
役員賞与引当金	—	30
退職給付引当金	10,360	10,280
役員退職慰労引当金	35	31
睡眠預金払戻損失引当金	1,691	1,391
繰延税金負債	1	1,564
再評価に係る繰延税金負債	6,035	5,996
負ののれん	22	11
支払承諾	18,262	19,967
<b>負債の部合計</b>	<b>2,701,341</b>	<b>2,846,486</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	10,745	10,745
利益剰余金	96,643	105,778
自己株式	△372	△639
<b>株主資本合計</b>	<b>126,614</b>	<b>135,481</b>
その他有価証券評価差額金	22,853	24,388
繰延ヘッジ損益	△1,454	△1,114
土地再評価差額金	9,224	9,157
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>30,623</b>	<b>32,431</b>
新株予約権	38	73
少数株主持分	5,987	4,787
<b>純資産の部合計</b>	<b>163,264</b>	<b>172,774</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,864,605</b>	<b>3,019,261</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	42,778	48,287
資金運用収益	27,747	27,113
(うち貸出金利息)	19,560	18,570
(うち有価証券利息配当金)	8,090	8,448
役務取引等収益	5,514	5,702
その他業務収益	8,161	7,628
その他経常収益	1,356	7,842
経常費用	34,076	33,303
資金調達費用	1,977	1,745
(うち預金利息)	1,013	802
役務取引等費用	1,078	1,080
その他業務費用	5,749	5,416
営業経費	24,115	24,582
その他経常費用	1,155	478
経常利益	8,702	14,983
特別利益	1,371	769
固定資産処分益	—	3
負ののれん発生益	1,371	765
特別損失	230	534
固定資産処分損	191	425
減損損失	38	66
持分変動損失	—	42
税金等調整前四半期純利益	9,843	15,218
法人税、住民税及び事業税	3,280	2,530
法人税等調整額	△244	2,287
法人税等合計	3,035	4,817
少数株主損益調整前四半期純利益	6,807	10,400
少数株主利益	488	168
四半期純利益	6,319	10,232

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,807	10,400
その他の包括利益	2,397	1,885
その他有価証券評価差額金	2,495	1,545
繰延ヘッジ損益	△97	339
四半期包括利益	9,205	12,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,714	12,107
少数株主に係る四半期包括利益	490	178

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 平成26年3月期第3四半期決算 説明資料

## 1. 損益状況(単体)

## (1) 業務粗利益 30,149百万円

業務粗利益は、役務取引等利益は増加したものの、資金利益の減少により、前年同期比3億96百万円減少し、301億49百万円となりました。

## (2) 業務純益 6,629百万円

業務純益は、経費の増加に加え、一般貸倒引当金取崩額の減少により、前年同期比33億84百万円減少し、66億29百万円となりました。

## (3) 経常利益 14,146百万円

経常利益は、貸倒引当金戻入益の増加を主因に臨時損益が増加したことから、前年同期比68億24百万円増加し、141億46百万円となりました。

## (4) 第3四半期純利益 9,225百万円

当第3四半期純利益は、経常利益の増加により、前年同期比46億28百万円増加し、92億25百万円となりました。

(単位:百万円)

	項番	平成26年3月期		平成25年3月期	平成26年3月期 通期業績予想 (参考)
		第3四半期 (A)	比較 (A)-(B)	第3四半期 (B)	
業務粗利益	1	30,149	△ 396	30,545	39,600
(除く国債等債券関係損益(5勘定戻))	2	( 28,888 )	( △ 346 )	( 29,234 )	
資金利益	3	24,994	△ 379	25,373	
役務取引等利益	4	3,930	150	3,780	
その他業務利益	5	1,225	△ 166	1,391	
経費(除く臨時費用処理分)(△)	6	23,520	879	22,641	31,400
人件費(△)	7	11,820	178	11,642	8,200
物件費(△)	8	10,538	689	9,849	
税金(△)	9	1,161	12	1,149	
業務純益(一般貸倒繰入前)	10	6,629	△ 1,275	7,904	8,200
除く国債等債券関係損益(5勘定戻)	11	5,368	△ 1,224	6,592	8,200
一般貸倒引当金繰入額①(△)	12	—	2,108	△ 2,108	
業務純益	13	6,629	△ 3,384	10,013	8,200
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	14	1,260	△ 51	1,311	△ 4,500
臨時損益	15	7,520	10,207	△ 2,687	
不良債権処理額②(△)	16	△ 65	△ 2,681	2,616	
個別貸倒引当金繰入額(△)	17	—	△ 2,697	2,697	
その他(△)	18	△ 65	15	△ 80	
貸倒引当金戻入益③	19	6,208	6,208	—	
償却債権取立益④	20	0	0	0	
(与信費用①+②-③-④)(△)	21	( △ 6,274 )	( △ 6,781 )	( 507 )	
株式等関係損益	22	481	796	△ 315	
その他臨時損益	23	763	518	245	
経常利益	24	14,146	6,824	7,322	13,700
特別損益	25	△ 486	△ 259	△ 227	7,700
うち固定資産処分損益	26	△ 420	△ 232	△ 188	
うち減損損失(△)	27	66	28	38	
税引前四半期純利益	27	13,659	6,564	7,095	
法人税、住民税及び事業税(△)	28	2,153	△ 588	2,741	
法人税等調整額(△)	29	2,280	2,523	△ 243	
法人税等合計(△)	30	4,433	1,935	2,498	
四半期純利益	31	9,225	4,628	4,597	



## 2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(連結)

(単位:億円)

	平成25年12月末		平成25年3月末(実績)
		平成25年3月末対比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	130	15	115
危険債権	676	△ 68	744
要管理債権	40	△ 1	41
計	847	△ 53	900

総与信額	17,903	950	16,953
総与信に占める開示額の割合(不良債権比率)	4.72%	△0.58%	5.30%

(注) 上記の四半期末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき連結会計年度末または中間連結会計期間末に開示する計数とは異なるため、計数は連続していません。

## (1) 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」

## ①開示区分

連結会計年度末または中間連結会計期間末時点における債務者区分(※)をベースとし、四半期中に倒産、不渡り及び廃業等の客観的な事実ならびに行内格付の変更等があった債務者について、当行及び連結子会社の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。

## ②開示金額

各四半期末時点における残高をベースとしております。

## (2) 「要管理債権」

## ①開示区分

連結会計年度末または中間連結会計期間末時点における債務者区分(※)をベースとし、四半期中に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち、新たに3ヵ月以上延滞となった債権、貸出条件を緩和したことを確認している債権等について、当行及び連結子会社の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行っております。

## ②開示金額

各四半期末時点における残高をベースとしております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元金又は利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

## (参考)「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

(単位:億円)

	平成25年12月末		平成25年3月末(実績)
		平成25年3月末対比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	119	15	104
危険債権	664	△ 71	735
要管理債権	38	0	38
計	820	△ 57	877

総与信額	17,654	929	16,725
総与信に占める開示額の割合(不良債権比率)	4.64%	△0.60%	5.24%

## 3. 預金等・貸出金の残高(単体)

## (1) 預金等(末残)

(単位:億円、%)

	平成25年12月末			平成25年3月末
	25年3月末比			
	金額	増減率		
預金等	27,052	1,191	4.6	25,861
うち法人預金等	6,498	187	3.0	6,311
うち個人預金等	17,814	608	3.5	17,206
うち大分県内	25,638	1,192	4.9	24,446

## (2) 貸出金(末残)

(単位:億円、%)

	平成25年12月末			平成25年3月末
	25年3月末比			
	金額	増減率		
貸出金	17,329	909	5.5	16,420
うち中小企業等貸出残高	10,304	326	3.3	9,978
中小企業等貸出比率	59.4	△ 1.3		60.7
うち個人ローン	4,359	98	2.3	4,261
うち大分県内	12,907	371	3.0	12,536

## 4. 預り資産残高(公共債、投資信託、保険商品等)(単体)

(単位:億円、%)

	平成25年12月末			平成25年3月末
	25年3月末比			
	金額	増減率		
預り資産残高	4,125	△ 2	△ 0.0	4,127
投資信託残高	493	△ 49	△ 9.0	542
生保商品残高	2,205	139	6.7	2,066
外貨預金残高	114	23	25.3	91
公共債残高	1,311	△ 117	△ 8.2	1,428

## 5. 時価のある有価証券の評価差額(連結)

(単位:百万円)

	平成25年12月末	平成25年12月末		平成25年3月末
	時 価	評価差額		評価差額
		25年3月末比		
その他有価証券	1,056,200	36,703	2,059	34,644
株式	53,579	22,343	9,315	13,028
債券	778,846	11,494	△ 6,338	17,832
その他	223,774	2,866	△ 917	3,783

## 6. 自己資本比率(国内基準)

平成25年12月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定です。

以 上